



学校教育目標：自ら鍛え 自ら磨く ～つよく かしこく やさしい子～

令和8年5月27日
学校だより 6月号
熊野第三小学校
校長 上田中 泰子

<https://www.town.kumano.lg.jp/17/kuma03-es/index.html>

Kumasan

☆「やったあ!!」「すごいね!!」であふれた運動会

今年初めて5月開催の運動会となりました。練習中は夏のように暑い日があったり、雨が降ったりして、いろいろ心配をおかけしましたが、本番はちょうどよい薄日が差す曇りで本当によかったです。皆様の温かいご声援とご協力のおかげで、児童も頑張ることができました。一緒に運動会を盛り上げてくださり、ありがとうございました。

児童は、自分たちのやりたいことや目標を決めて、それを実現するためにどうすればよいか考え、毎日練習を積み重ねてきました。そしてそれができた瞬間にたくさんの「やったあ!!」があふれました。友達の頑張りに、「すごいね!!」と拍手する姿も多く見られ、今年の運動会のスローガンを達成することができました。素晴らしかったです。



運動会に関して、嬉しかったエピソードを2つ紹介します。1つ目は、運動会の当日、274人全員が出席できたことです。様々な事情で学校に来にくい児童が増えている中で、全員がそろって運動会を迎えられたことにとっても感激しました。これからも、みんながワクワクする楽しい学校を目指したいです。2つ目は、勝ったときの掛け声についてです。運動会の団体競技や閉会式などでは、勝ったチームが両手を挙げて「バンザイ」と言います。負けた方は、拍手をします。本校もその練習をしていました。するとある児童が先生に言ったそうです。「バンザイ」じゃなくて「やったあ!!」がいいし、拍手しながら「すごいね!!」と言うのがいい。本校の目指す姿が児童に浸透していることに、またまた感激しました。とても素直で、一生懸命で、思いやりのある児童だなと思います。運動会で身に付けた力をこれからの学校生活へ繋げていけるよう、学校全体で力を合わせて取り組んでまいります。どうぞ引き続き、温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



応援合戦



くまさんちえっこり♡



思いあふれて ソーラン・熊三筆おどり



駆け抜ける青春☆ぼくらのライラック

☆ 「くま SUN 和く・湧くファミリールーム」開放週間

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。【文部科学省】

熊野第三小学校は、学校運営協議会を設置しているコミュニティ・スクールです。「児童・教職員・保護者・地域と共に創る学校文化」を目指し、学校が「触れ合い」「憩い」の場となり、「子供基点」の豊かな教育活動が展開できるよう、取組を進めています。

中校舎1階には、コミュニティ・スクールの教室「くま SUN 和く・湧くファミリールーム」があります。毎月1週間ずつ「くま SUN 和く・湧くファミリールーム」開放週間を設定し、大休憩や昼休憩に、保護者・地域の方との触れ合いを楽しんでいます。

・・・・・・・・ 5月の「くま SUN 和く・湧くファミリールーム」開放週間の様子・・・・・・・・



ししゅうって、そうやってやるんだね。やったらできそう！



中島さんのご自宅の庭で採れた植物の種！種類が豊富！



これは、なんのたねかな...？



形も大きさも違うね。植えたらどうなるかな？

みなさんも、開放週間の大休憩や昼休憩に、子供たちと触れ合ってみませんか？

6月の開放週間は、6/8（月）～12（金）です！お待ちしております！



6月のスクール・カウンセラー来校日

児童も保護者もカウンセリングを受けることができます。相談の希望がある方は、学校までお気軽にご連絡ください。

スクール・カウンセラー 宮地 真紀 先生

来校日 6月22日（月） 相談時間 12:30～16:30

